

注 記

1908年のヘディン来日を記念した写真（坪井誠太郎氏寄贈）

- 写真－1 11月18日、徳川侯爵家
- 写真－2 撮影日、場所不明、4婦人を含む11名とヘディン
- 写真－3 11月22日、閑院宮御殿
- 写真－4 撮影日、場所不明、和服姿のヘディン

各写真は、古いアルバムから写真を台紙ごと切り取って、粘着式フリー台紙アルバムに貼り付けてある。写真表面、写真とフリーアルバムのカバーシートの上に挟み込まれた紙片及びカバーシートに貼付された紙片に記載がある。これらについて記載すると共に、若干の考察を付した。

写真－1 11月18日、徳川侯爵家



1. 写真表面の記載

表面の人物の上部

「明治41年11月18日」

後列左から「小川、井上、
、大森、◎、
、
、
、山崎、
脇水」前列左から「菊地大麓、
、
、Sven Hedin、徳川頼倫侯」

2. 写真とフリーアルバムのカバーシートの上に挟み込まれた紙片の記載

「後列左から、1 小川琢治、2 井上福之助、4 大森房吉、5 坪井正五郎、7 志賀重昂、8 木戸、9 山崎直方、10 脇水鉄五郎、前列左から、1 菊地大麓、2 スウェーデン公使、3 徳川夫人、4 スヴェン・ヘディン、5 徳川頼倫」

3. カバーシートに貼付された紙片の記載

「明治41年11月18日」

注1) 写真表面の◎印の人物（紙片の記載では坪井正五郎）が所有する写真だったと思われる。

注2) 大阪毎日新聞（1908年11月29日）は、ヘディンが11月18日に徳川侯爵家に招待され、そこで扇を送られたことを報じている（田中, 2015, 注34）。

注3) 志賀富士男（1979）は、後列左から小川琢治、井上福之助、（堀賢雄）、大森房吉、坪井正五郎、鎌田栄吉、志賀重昂、和田維四郎、山崎直方、脇水鉄五郎、前列左から菊地大麓、スウェーデン公使ワーレンバルグ、徳川夫人久子、スヴェン・ヘディン、徳川頼倫侯爵としている。添付の紙片で木戸とされている人物は和田とされている。なお括弧内、井上福之助と大森房吉の間の人物はその人相より堀賢雄と推定される。

文献

志賀富士男（1979）父の横顔 日本風景論解題 飯塚書房 144p 5-11

田中和子（2015）京都大学が所蔵するスウェン・ヘディンにかかわる絵画資料について
－ 1908年におけるヘディンの日本訪問による遺産とその意義－ 人文地理 67 57-70

坪井誠太郎（1969）古い資料二つ 地学雑誌 78 203-205

写真-2 撮影日、場所不明、4婦人を含む11名とヘディン



1. 写真表面の記載：なし

2. 写真とフリーアルバムのカバーシートの上に挟み込まれた紙片の記載

「後列左から、2大森房吉、4坪井正五郎、6小川琢治、7山崎直方、前列左から、山崎夫人？（紋章、2大森夫人、3スヴェン、ヘディン、4スウェーデン公使夫人？、6スウェーデン公使）」

3. カバーシートに貼付された紙片の記載

「明治41年11月18日」

注1) 大森房吉と坪井正五郎の間の人物は、人相より堀賢雄と推定される。

注2) 坪井(1969)に掲載された坪井正五郎の予定表によると、撮影日と場所は、11月13日 スウェーデン公使邸、15日 華族会館、17日 英国大使夜会、などが考えられる。

文献

坪井誠太郎(1969)古い資料二つ 地学雑誌 78 203-205

写真-3 11月22日、閑院宮御殿



1. 写真表面の記載：なし

2. 写真とフリーアルバムのカバーシートの上に挟み込まれた紙片の記載

「後列左から、1大日方順三？、2福地信世、10大森房吉、15浅井郁太郎、16中村清二、中列左から、4佐藤伝蔵、7木戸？、8中村精男、9志賀重昂、11坪井章五郎、12伊木常誠、13脇水鉄五郎、15山崎直方、前列左から、5福島？、7花房義質、8スウェーデン公使、9閑院宮、10スヴェン、ヘディン、11菊地大麓、13徳川頼倫、18井上福之助」

3. カバーシートに貼付された紙片の記載

「明治41年11月18日(1908年) Dr. Sven von Hedin」

注1) 3. の記載と矛盾するが、撮影日は11月22日と思われる(東京地学協会, 1909, p20-21、安部弘敏, 2014, p343)。

注2) 東京地学協会(1909)地学論叢第四輯ヘディン號 114p の巻頭に同じ写真が「総裁 宮殿下御庭ニ於テ撮影」として掲載されている。

文献

安部弘敏(2014)アルマ著"Mein Bruder Sven"が語るヘディンの来日 白須浄真編(2014)大谷光瑞とスヴェン・ヘディンー内陸アジア探検と国際政治社会 勉誠出版 448p

314-353

東京地学協会(1909)ドクトル・スウェン・フォン・ヘディン氏歓迎報告 地学雑誌

21-6 1-31

写真-4 撮影日、場所不明、和服姿のヘディン



1. 写真表面の記載：なし

2. 写真とフリーアルバムのカバーシートの間挟み込まれた紙片の記載：なし

3. カバーシートに貼付された紙片の記載

「明治41年11月18日（1908年）Dr. Sven von Hedin」

注) 11月24日に紅葉館で東京地学協会が催した送別会に、ヘディンは新調の和服を着し来場したとされている（東京地学協会，1909，p25）。3. の記載と矛盾するが、この写真は、24日の送別会か、それ以降に撮影された可能性がある。なお、紅葉館（Maple Club）は芝公園内にある有名な割烹店で、その演舞は「優麗、艶妖として春柳の風に靡くが如く窈窕として秋月の遠山に登が如し」とされていた（小川，1911）。

文献

東京地学協会（1909）ドクトル・スウェン・フォン・ヘディン氏歓迎報告 地学雑誌

21-6 1-31

小川一眞（1911）東京風景 小川一眞出版部 108p, p36